

公共交通に関する住民懇談会を開催しました

概要

市では、名古屋大学大学院と共同で一宮市公共交通計画の改定作業を行っています。地域の皆様と一緒に公共交通について考えるために、令和5年1月22日（日）に第1回住民懇談会を開催しました。（開催結果は裏面のとおり）第1回での意見を元に、名古屋大学大学院から地域に合った移動手段の提案をもらい、3月19日（日）に第2回住民懇談会を開催しました。

内容

- ① 名古屋大学大学院からの提案
  - ・ i-バスのダイヤ調整
  - ・ お買い物バス(福祉施設の送迎バスを利用したスーパーへの輸送)の実験導入
  - ・ i-バスのルートの見直し
  - ・ 新しい交通（オンデマンドバス※や電動車いすの共用等）の導入  
 ※オンデマンドバス：既定の経路や時刻表がない予約制のバス
- ② グループワーク  
 名古屋大学大学院からの提案に対して意見をいただきました。  
 また、移動の目的地の絞り込みを行いました。

グループワークでの主なご意見

【移動の目的地】

「イオンモール木曾川」「アピタパワー木曾川店」「平和堂木曾川店」  
 「ナフコ不二家木曾川店」「V・ドラッグ木曾川店」  
 病院、銀行、郵便局、西尾張中央道沿いの店舗

【i-バス（ルート）】

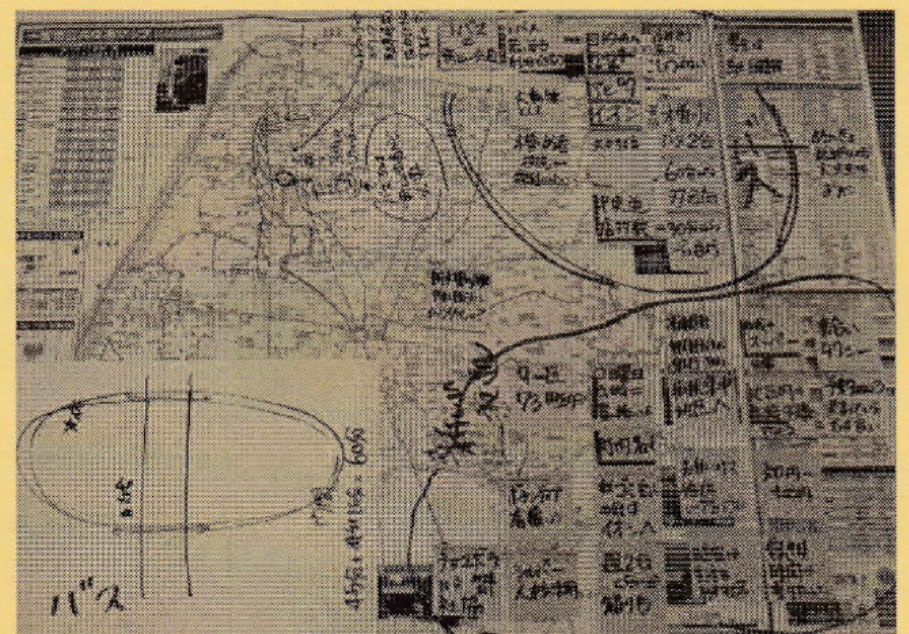
- ・ 踏切の渋滞は仕方がない。行きたい目的地に行けることが重要だと思う。
- ・ 門間地区にバスを通してほしい。

【i-バス（その他）】

- ・ バス停留所名を分かりやすい施設名にしてほしい。

【新しい交通】

- ・ 予約するのは大変なので定時定路線がよい。
- ・ 予約して好きな時間に乗りたい。
- ・ オンデマンドバスの料金は1乗車300～400円くらいがよい。



今後の開催について

改良案を作成し、次回懇談会（6～8月頃）でご意見等をいただく予定です。

参考：第1回公共交通に関する住民懇談会の開催結果  
(令和5年4月号広報と合わせて回覧しました)

回覧

木曾川町連区

公共交通に関する住民懇談会を開催しました

概要

第3次一宮市公共交通計画の策定にあたり、地域の皆様と一緒に公共交通について考えるために令和5年1月22日(日)に住民懇談会を開催しました。

内容

- ① 公共交通の情報提供  
名古屋大学大学院の方に情報提供をしていただきました。
- ② グループワーク  
・グループワークで地域の方が「どこへ」「どんな目的で」「どんな手段で」「どの程度の頻度で」移動しているかを地図に記入してもらいました。  
・i-バスの利用状況や移動の困りごとについて意見をいただきました。

グループワークでのご意見

- 【i-バス】
- ・門間地区はバス停がないのでそもそも使えない。介護の送迎車も多いためニーズはあると思われる。
  - ・JR木曾川駅は通るが、名鉄新木曾川駅に行けない。バスが乗り入れると便利になる。
  - ・郵便局や銀行などへ行けない方あり。バスで行けるようになるとよい。
  - ・JR木曾川駅を中心・拠点として、東側のバス、西側のバスと2ルートに分けてはどうか。
  - ・バス停を増やすべき。小回りのきく車両で使いやすくしてほしい。
  - ・子供と一緒にバスに乗ると地域を発見できる。
  - ・名鉄玉ノ井駅は、バス停が駅から200m離れているため、駅直近まで延伸してほしい。

- 【企業送迎車両】
- ・葉栗では、昼間空いている送迎車両を活用した「お買い物ツアー」を実施している。木曾川でも同様な取り組みができるかもしれない。

- 【新しい交通】
- ・堤防沿いのエリアは、堤防が二重で整備されているため、高齢者や子育て世代などの移動が大変である。まずは信号設置をしてほしいが、新しい移動支援が必要である。

今後の開催について

今後も懇談会を開催し、ご意見等を伺う予定です。

発行：一宮市まちづくり部地域交通課

